

試験・選考実施状況及び日程(予定)

採用区分	試験区分	令和5年度実績			試験案内発表(告示日)	申込受付期間	試験日程
		受験者数	最終合格者数	合格倍率			
I類 (大程度)	春試験	事務(一般事務)	7,668人	3,013人	2.5倍	3月上旬 3月上旬~下旬	[第1次] 4月下旬 [第2次] 7月のうち指定する日
		事務(ICT)	令和6年度より採用試験実施予定				
		土木造園(土木)	186人	105人	1.8倍		
		土木造園(造園)	60人	39人	1.5倍		
		建築	116人	83人	1.4倍		
		機械	41人	24人	1.7倍		
		電気	48人	33人	1.5倍		
		福祉	421人	256人	1.6倍		
		心理	147人	45人	3.3倍		
		衛生監視(衛生)	111人	61人	1.8倍		
II類 (高卒程度)	秋試験	土木造園(土木)	36人	22人	1.6倍	7月下旬 7月下旬~8月上旬	[第1次]9月上旬 [第2次]10月中旬~下旬のうち指定する日
		建築	28人	20人	1.4倍		
		事務	2,058人	482人	4.3倍		
III類 (高卒程度)	採用選考(事務)	障害者を対象とする採用選考(事務)	406人	88人	4.6倍	6月下旬 7月中旬	[第1次]9月上旬 [第2次]10月下旬~11月上旬のうち指定する日

※試験日程等は予定であり、変更となる場合があります。また、年度によっては、実施しない採用・試験区分があります。

勤務条件

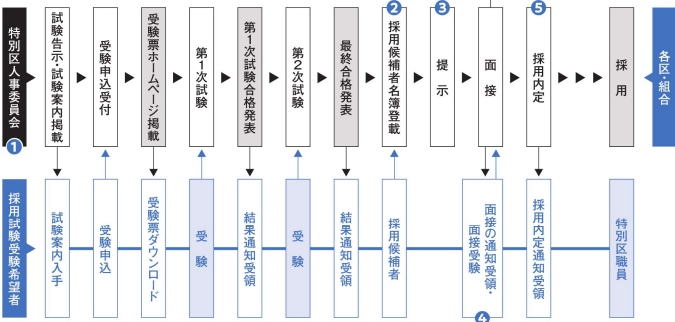
採用区分	初任給
I類	約235,400円(保健師:約243,000円)
III類	約189,700円

※この初任給には、地域手当を含んでいます。職務経験などがある人は、一定の基準により加算される場合があります。
※この初任給のほか、条例などの定めるところにより、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤続手当などが支給されます。
※採用前に給与改定などがあった場合には、その定めるところによります。

勤務時間
職員の勤務時間は1週間あたり38時間45分で、原則として土曜・日曜・祝日が休みです。

休暇など
年次有給休暇は原則として年間20日です。そのほかに夏季休暇、慶弔休暇、妊娠出産休暇、育児休業なども設けられており、職員が安心して働き続けられるための制度が整っています。

受験申込から採用までの流れ



- 1 各区・組合に勤務する職員の主な採用試験は、特別区人事委員会が行っています。
- 2 最終合格者は、試験区分別の採用候補者名簿に高点順に登載されます。
- 3 採用候補者の希望区・組合を考慮し、提示を行います。※希望者の集中などの状況によっては、希望どおりに提示できない場合があります。
- 4 採用候補者には、各区・組合から面接の連絡があります。
- 5 各区・組合は、面接の結果に基づいて採用候補者に内定を出します。
- 6 提示された区・組合で不選択となった場合は、欠員状況に応じて、再び他の区・組合へ提示されます。ただし、欠員状況によっては提示されず、その結果採用されない場合もあります。
※原則として、翌年4月1日以降の採用となります。

よくあるご質問

Q 試験案内はどこで入手できますか?

試験案内は、各採用試験の告示日から、特別区人事委員会公式ホームページに掲載します。

Q 住所や年齢、学歴などは、試験の可否に影響しますか?

各試験区分の受験資格が満たされていれば、試験の可否には全く影響しません。

Q 過去の試験問題や正答は公表していますか?

特別区人事委員会公式ホームページで直近3年分の試験問題と正答を掲載しています(ただし、著作権などにより掲載していない問題もあります)。また、特別区自治情報・交流センター(東京区政会館4階)および各区役所(人事担当課や区政情報コーナーなど)では、過去の試験問題と正答を閲覧できます。ただし、正答の公表は、五肢択一式問題のみです。

Q 試験では特定の区・組合を希望することができますか? また、希望した区・組合によって、試験の可否に影響しますか?

受験申込をする際に、希望する区・組合を3つまで記入することができます(障害者を対象とする採用選考は5つまで)。ただし、希望区・組合を記入できるのは、申込時の1回だけで、その後の変更はできません。なお、どの区・組合を希望しても、試験の可否には全く影響しません。

Q 区・組合のことや、仕事の内容などについて詳しく知りたいのですが、どうすればいいですか?

各区・組合のホームページには、区の事業についてさまざまな情報が掲載されています。また、特別区人事委員会公式ホームページでは、職種や仕事内容を紹介したページのほか、特別区人事委員会や各区・組合が主催する説明会、大学などで実施している説明会など、各種イベント情報も随時掲載しています。詳細は特別区人事委員会公式ホームページをご覧ください。

特別区[東京23区]職員募集案内

未来への扉を開こう

23 KEYS



問合せ先
特別区人事委員会事務局任用課
〒102-0072 千代田区飯田橋3-5-1(東京区政会館内)
TEL. 03-5210-9787(受付時間 平日 8:30~17:15)

▶ 詳細は公式ホームページでご確認ください。
<https://www.union.tokyo23city.lg.jp/jinji/jinjiinkaitop/>
▶ 特別区人事委員会 (旧ツイッター) 公式アカウント @23city_saiyou



2024

東京23区を「特別区」と呼びます。

「自ら考え行動する人材」を求めています。

東京23区を「特別区」と呼びます。特別区は、最先端の技術や最新の情報が行き交い、多様な文化、生活等が展開されている大都市東京の中核を担っています。東京都の人口の約7割が集中する特別区は、区民に最も身近な基礎自治体として、時代にふさわしい意識を持ち、人々の生命・暮らしを守るとともに、発展的な施策を展開させています。特別区では共生社会の実現や、深刻化する少子化への対策等の社会課題解決に取り組むとともに、持続可能なまちづくりなど、未来に向けた施策、最新鋭の技術力を活かした産業の振興により、先進都市としての魅力を高めています。区民のより良い明日のために、特別区は日々新しい取組にチャレンジしています。



	法人格	長の選挙	議会	条例制定権	課税権
特別区	○	○	○	○	○
市	○	○	○	○	○
政令指定都市行政区	×	×(市長が任命)	×	×	×
都道府県	○	○	○	○	○

聴く

人の思いを理解し、誠実に「聴く」。そして、自分のことのようにまっすぐ向き合う。

学ぶ

向上心を持って、自ら「学ぶ」。そして、自分をみがき、人として成長していく人。

考える

想像力、そして創造力豊かに、人々が笑顔になるための方法を「考える」。そして、「私は、こう考えます」とポジティブに表現できる人。

行動する

チャレンジする気持ちを忘れず、周りに働きかけて「行動する」。そして、チームの中で自分の役割を果たしていく人。

未来への扉を開くプロジェクト紹介や、先輩職員の声など、特別区で働く魅力が満載の「採用特設サイト」へはこちらから▶▶▶



未来への鍵がきっと見つかる、特別区の〈12職種〉



一般事務

(事務)

事務職の仕事は多岐にわたります。区の基本構想や各分野の事業計画の策定と実施、施設の管理・運営、窓口業務を行います。区の業務に広く精通し、どの部署でも活躍するジェネラリストです。



ICT

(事務)

区民の利便性を高めるため、行政のデジタル化を推進します。ICTに関する知識やデータを活用した政策立案の他、各種システムの導入・管理等を行い、特別区のデジタル化を支えます。



土木

(土木造園)

道路や橋、河川の整備・維持など都市基盤の形成に携わります。地域住民や関係機関と連携し、まちのランドデザインを描きます。「安全で安心なまちづくり」の実現に向けて、まちの生活基盤を整備する仕事です。



造園

(土木造園)

公園や児童遊園の新設・改修の計画立案や、設計・維持管理などを行います。設計図をつくり企画するだけでなく、地域と協力し、緑化の普及や啓発に関するイベント・講座も手がけます。

建築

建築基準法に基づく審査や指導をはじめ、公共施設の設計、都市計画の策定など、まちづくりに携わります。地域住民と意見交換してまちを形成する、「手づくりのまちづくり」ができる仕事です。



機械

公共施設における建築設備のなかで機械関係に特化して、設計や施工、維持を行います。施工業者と協力しながら、安全で利用しやすい施設をつつくり、設備機械のプロフェッショナルです。



電気

公共施設における建築設備のなかで電気関係に特化して、設計や工事監理を行っています。電気系統の安全環境を整備し、建築職や機械職の職員と連携して仕事を進めています。



福祉

子どもから高齢者まで幅広い世代の方と関わり、その人に合った福祉サービスを提供します。仕事の範囲は広く、大勢の人の生活に関わるので責任は重大ですが、その分、大きなやりがいを感じる仕事です。



心理

福祉施設などで子どもや保護者からの相談に応じ、面接・心理査定などを行います。福祉職や事務職の職員と連携し、心理の専門知識を活かして、区民に寄り添いながら、安心して生活できるよう支えます。



衛生

(衛生監視)

衛生面から暮らしの安全・安心を守る仕事です。食品衛生の対策、診療所や薬局の監視指導、大気汚染や交通騒音の調査・分析、飲用水やプールの水質検査などを行います。区民の健康を守ることが使命です。



化学

(衛生監視)

清掃工場などの排ガス、排水を管理し、技術面から地域の環境を守ります。専門職として化学技術を活用しながらさまざまな調査を行い、公害防止に努める、環境の番人ともいえる仕事です。



保健師

区民の健康を守りサポートする仕事です。地域に足を運び、心や体の健康相談や健康教育、また、感染症の予防や対応に取り組みます。子どもから高齢者まで幅広い世代の健康に寄り添い支えていきます。

特別区職員の主な業務

※部署名は主な例であり、区によって名称や組織、業務内容が異なります。また、このほかに選挙管理委員会事務局や監査委員事務局などの部署もあります。

政策経営部

区民のよりよい未来を描く

区の基本構想や総合計画などを策定し、その実現のため、予算編成、組織全体の進行管理、行政評価に取り組みます。広聴活動などを通して区民の声に応えることや区の情報を発信することも大切な仕事です。社会や政治経済の動向にも目を配りながら、持続可能な区の未来を描きます。

政策企画課 / 財政課 / 広報広聴課 / 情報システム課 / 区政情報課

総務部

職員がいきいき働ける環境づくり

職員の人事、給与、福利厚生、研修などを通して、職員がいきいきと働ける環境づくりに貢献します。組織全体を見渡して、区政がもつとも効果的に運営できるような連絡調整を行います。業務範囲は広く、区の財産の管理、各種契約、危機管理や災害対策なども担当します。

総務課 / 人事課 / 契約管理課 / 政策企画課 / 財政課 / 広報広聴課 / 情報システム課 / 区政情報課

区民生活部

区民に頼りにされる身近な相談役

住民登録、国民健康保険、年金、税金など、区民の生活に密着した業務を行います。区民と直接接する機会が多く、身近な存在として頼りにされる仕事です。観光や地元ブランドなど地域の活性化や、商店街、中小企業への支援など、地域経済のサポート役も担います。

戸籍住民課 / 国保年金課 / 税務課 / 高齢福祉課 / 介護保険課 / 観光課 / 産業振興課 / 区民事務所 / 消費生活センター

保健福祉部

健康で安心できる生活を実現する

地域保健や生活衛生に関する業務を担当します。区民の健康を守り推進するため、さまざまな活動を行います。また、高齢者、障害のある方、生活に困っている方への各種支援など、住みながら地域で誰もが安心して生活できるよう、地域の方々の実情に合わせた福祉サービスを提供します。

生活衛生課 / 健康推進課 / 保健予防課 / 高齢福祉課 / 介護保険課 / 観光課 / 産業振興課 / 区民事務所 / 消費生活センター

子ども家庭部

安心して子育てできるまちをつくる

主に児童福祉を担当します。子育てに関する相談や支援を行うほか、困ったときに気軽に頼れる地域の子育てコミュニティを育成し、充実を図ります。また、保育所の待機児童解消に向けたさまざまな施策を実施しています。地球温暖化防止対策や再生可能エネルギーの利用促進にも取り組んでおり、グローバルな視点で環境を守ります。

子育て支援課 / 保育課 / 青少年課 / 子ども家庭支援センター / 児童相談所

環境清掃部

地球上に優しい環境を地味して

ごみの収集・運搬や資源の回収を通して、美しいまちづくりを担います。ごみの減量化やリサイクル、エコライターの提案など、循環型社会形成に向けたさまざまな施策を実施しています。地球温暖化防止対策や再生可能エネルギーの利用促進にも取り組んでおり、グローバルな視点で環境を守ります。

環境計画課 / 環境保全課 / 温暖化防止対策課 / 清掃リサイクル課 / 清掃事務所

まちづくり推進部

区民が愛着を持てるまちづくり

地域の景観を守りながら都市計画・再開発を通じて個性あふれるまちをつくることや、道路や橋などを整備・管理することで区民が安心して利用できる都市の基盤づくりに携わります。利用でできる都市の基盤づくりに携わります。災害に強いまちづくりや、公園、緑地保全など、地域のみどりを守る業務もしています。

都市計画課 / 土木工事課 / 道路管理課 / みどり公園課 / 住宅課 / 建築課 / 土木事務所

教育委員会事務局

区民の生涯教育の担い手

区立学校の運営支援、教職員人事、学力向上への施策など、教育行政にかかわる基本的・総合的な業務を行います。また、生涯学習の推進、スポーツ振興、図書館の運営管理、文化財の保護・活用など、社会教育に関する業務を通じ、区民の生涯教育の機会と場を整備・充実させます。

教育総務課 / 指導課 / 学務課 / 学校施設課 / 生涯学習課 / スポーツ振興課 / 図書館